



# サイバーセキュリティの置き薬

2019年  
第3号

## ビットコインなど仮想通貨要求メールにご注意

### メールの内容（ビットコイン請求例）

私たちはあなたのアカウントをハッキングしました  
あなたが使っているパスワードは **〈※※※※ユーザーが実際に使用しているパスワードが記載〉** です

私たちはポルノ画像サイトを楽しんだことを知っています  
あなたが画像を見ていた動画があります  
ビットコインウォレットに\$550を支払って下さい  
**〈※※※※送金先アドレスが記載〉**

あなたがこのメールを見たことも分かっています  
送金がなければ画像をあなたの連絡先に送付します



### メールの特徴

- 文面が日本語として不自然（しかし、将来的には自然な日本文を用いた手口も出現する可能性があります）
- ユーザー自身のパスワードが記載されている場合がある
- アダルトサイトを閲覧した姿を撮影し、連絡先情報（ユーザーの知人のメールアドレスなど）を収集したと脅す
- 仮想通貨を要求する
- 送信元が、ユーザー自身のメールアドレス表記の場合がある（送信元アドレスを偽装）

- 上記の「迷惑メール」に関する相談が増えています。
- 要求に応じず無視し、もし使用中のパスワードが記載されている場合は、パスワードを変更しましょう。
- ※ ご心配な場合は、**先ずは落ち着いて**、「IPA（情報処理推進機構）」、「JC3（日本サイバー犯罪対策センター）」の各サイトなどで同様の手口情報がないか調べてください。

